

みんなで学ぼう！ パブリック

社会教育 パブリックとコモン 市民自治
市民館のあり方 図書館の使い方
指定管理 小規模多機能自治

令和6年度市民自主学級「みんなの市民館 再発見！」で得た学びを継続する第2弾。市民館以外の社会教育事業や、市民自治やコモンにつながる学びにも視野をひろげて、みんなでパブリックについて考えていく全6回の連続講座です。

2025 **9.21** (日)
~2026 **1.25** (日)

時間 13:30開場 14:00開始 16:00終了

会場 多摩市民館ほか

定員 先着30名／定員になり次第メ切
※第2回公開講座は定員75名

申込 申込方法 直接来館・電話・fax・市民館HP

①連続受講

8.15(金)10時申込開始

①市民館HP申込フォーム→



②公開受講のみ

9.17(水)10時申込開始

←②市民館HP申込フォーム



第1回 9.21(日) 長澤成次さん

社会教育ってなに？

～学びを通して自治をつくる～

会場 多摩市民館4階第1会議室

第2回 10.19(日) 和田悠さん

公開講座 市民ってなに？

～コモン、パブリック、市民活動～

会場 多摩市民館3階大会議室

第3回 11.9(日) フィールドワーク

現地集合 解散 すくらむ21見学

～学びの場と指定管理～

会場 すくらむ21(川崎市男女共同参画センター)

第4回 11.30(日) 鴻巣玲子さん

市民自治ってなに？

～川崎市の自治基本条例を学ぼう～

会場 多摩市民館第1会議室

第5回 1.18(日) 坪内一さん

市民が主役の図書館って？

～公共図書館と市民～

会場 多摩市民館第1会議室

第6回 1.25(日) グループワーク

これからの社会共育を
考えよう

会場 多摩市民館第1会議室

主催・川崎市教育委員会

実施機関・多摩市民館

企画/運営・市民館応援団

問合せ・申込

多摩市民館（多摩区総合庁舎内）

電話 044-935-3333

fax 044-935-3398

講師紹介

第1回 9/21

千葉大学名誉教授

長澤成次さん

1951年東京都北区生まれ。千葉大学教育学部・名古屋大学大学院教育学研究科博士課程を経て千葉大学教育学部教授、「月刊社会教育」編集長、社会教育推進全国協議会委員長、日本社会教育学会会長等を歴任。

著書に『公民館はだれのもの』（自治体研究社、2016年）、『公民館はだれのものII』（自治体研究社、2019年）、編著書に『公民館で学ぶ』シリーズⅠ～Ⅵ（国土社、1998～2023年）等がある。



みんなで学ぼう！ パブリック

公開講座

第2回 10/19

立教大学教授

和田悠さん

1976年生まれ。慶應義塾大学大学院社会学研究科社会学専攻単位取得退学。博士（社会学）。立教大学文学部教育学科教授。

研究領域は社会教育、社会科教育。「市民」になるための教育とは何かを、戦後日本の知識人の思想と行動や主体的な政治参加を可能にする社会科教育実践から探究している。居住地の文化サークル「板橋茶論」や市民運動「くらしにデモクラシーを！板橋ネットワーク」にも参加。



第3回 11/9

すくらむ21 (川崎市男女共同参画センター)

「男女平等かわさき条例」（川崎市条例第14号）に基づく拠点施設。1999年開館、2006年度より指定管理者制度を導入。現在に至るまで20年間公設民営。性別に関わりなくあらゆる分野でその個性と能力を発揮し、喜びも責任もわちあいながら暮らせる『男女平等のまち・かわさき』の実現にむけて取り組む。

すくらむ21館長 脇本靖子さん

民間企業、NPO法人の勤務を経て、指定管理者制度導入のタイミングで川崎市男女共同参画センターに勤務。事業の企画担当、事務局長等を経て24年4月より現職。



第4回 11/30

大阪学院大学教授

鴻巣玲子さん

1995年に川崎市に入庁、2023年3月に退職するまで、28年間川崎市職員として勤務。市職員時代には、自治基本条例や市民参加・市民協働、地方分権などを担当する自治推進部門に長らく従事。2005年4月に施行された川崎市自治基本条例の策定プロセスでは、市民や学識者と一緒に市民自治に関する項目について素案を検討する部会に参加。2023年4月に大阪学院大学国際学部へ。専門は地方自治論、国際開発。

現在は地方自治研究と太平洋島嶼地域研究の二刀流を目指して、大阪で奮闘中。



第5回 1/18

千代田区立千代田図書館
サービスプロデューサー

坪内一さん

横浜市に司書として入庁、中央図書館の開館準備から運営まで、通算18年間図書館現場を経験。その後生涯学習支援、文化振興、地域・学校連携、障がい児福祉等、様々な分野の仕事に携わる。2008年から2年間、公益財団法人全国市町村研修財団の教授、2023年から2年間、日本大学文理学部非常勤講師として社会教育経営論の授業を担当する。

「共読」をキーワードにした「読書による地域のつながりづくり」の講座・ワークショップは、2015年から全国各地で継続中。2021年9月から千代田図書館勤務。現在はサービスプロデューサー(副館長職)を務めている。



市民館応援団とは・・・

川崎市の市民グループ。市民館が指定管理になることを知り、あらためて市民館ってなんだろう？、と考えるために2024年結成。

メンバーは常時募集中！一緒に学びましょう！
ご興味がある方は市民館へお問合せください。

主催 川崎市教育委員会
実施機関 多摩市民館
企画・運営 市民館応援団